

マギル大学医療センター研究所 腎臓研究ポスドク募集

マギル大学医療センター研究所 (RI-MUHC) 高野朋子研究室でポスドク研究員を募集しています。研究テーマはネフローゼ症候群の発症機序で主にポドサイトの細胞生態と全身免疫系の2方向から病態解明にアプローチしています。研究室は少人数で4-6人の Trainee を私とテクニシャン・リサーチアシスタントが直接指導する形をとっています。RI-MUHC は大学病院と同じ建物内にあり、多くの臨床・基礎研究者との共同研究が容易に可能で、留学者の希望に沿った研究テーマの選択が可能です。また、カナダ国内外との共同研究にも積極的に参加しています。

ケベック州モントリオール市は、冬は寒いですが、文化環境も良く、安全で家族でも住みやすい環境です。フランス語と英語の両方が公用語で、多言語文化の面白さが経験できます。日本語補習校も近隣にあります。

条件：マギル大学でのポスドクは基礎研究による学位習得後5年以内が条件になっています。この条件に当てはまらない場合は個別に相談に応じます。

期間：2年以上。

待遇：一年目は海外学振やフェローシップを有することが望ましい。二年目以降の給与等の待遇は応相談。

興味があればまず tomoko.takano@mcgill.ca までご連絡ください。今までの留学生の方にご紹介することも可能です。